

TOKUSHIMA

職員採用案内



公衆衛生医師



公衆衛生医師とは

保健所において、保健衛生業務として、医事・薬事(医療安全・医療系免許・医療機関開設)、健康づくり、母子保健、精神保健、難病対策、感染症対策、食品衛生、環境衛生、健康危機管理(災害対策)、医療介護連携、地域医療連携などの業務に従事。

また、万代庁舎において、県全体の公衆衛生について総合的な企画調整に従事。

志望者へのメッセージ



東部保健福祉局
＜徳島保健所＞

主事

亀井 優希



東部保健福祉局
＜徳島保健所＞

主任

四宮 由貴

徳島を元気にし、魅力を発信できる 熱意のある医師を待っています!!

少子高齢化、人口減少、新興・再興感染症、南海トラフ地震など先が見えない世の中で、県職員の役割は大きくなっています。公衆衛生医師の業務は臨床医と異なるため、戸惑いを感じることもあるかもしれませんが、その多くは①業務の専門性(保健医療福祉)、②事務・一般的なビジネススキル、③公務員文化に分けて考えることで、きつと対応の糸口が見えてきます。

徳島を元気にするために働きたい、徳島の魅力を発信したいという熱意のある医師を待っています。徳島にゆかりのある方だけでなく、県外の方も大歓迎です。卒後年数が短くフレッシュな方も、臨床・研究経験が豊富な方も、持ち味が生かせる分野です。共に地域の健康を追い求め、徳島を元気にしましょう!



徳島県の公衆衛生医師について教えて!

どのような所属に配属されますか?

基本的には徳島保健所をはじめとする県内6保健所のいずれかですが、万代庁舎の保健医療部門などへの配属もあります。また、希望に応じ、週1回程度県立病院に勤務することも可能です。

給与の目安を教えてください。

医師免許取得後、臨床研修2年を経て主事として採用された場合、年収約1,040万円、臨床経験15年(臨床研修2年を含む)を経て主任として採用された場合、年収約1,270万円です(給料、地域手当、初任給調整手当、期末勤勉手当を含む)。

もっと「公衆衛生医師」について 知りたい!

最新の情報や募集については、徳島県職員採用ホームページを御確認ください!



INTERVIEW 先輩職員の声



東部保健福祉局〈徳島保健所〉 主事 亀井 優希
令和6年度入庁

【過去の所属歴】

●令和6年度：東部保健福祉局〈徳島保健所〉

広い戦略と専門性をもって健康危機と 闘えることが公衆衛生医師の魅力

●現在の主な仕事内容

感染症発生時の対応（集団発生調査、疫学調査、接触者検診、行政検査相談など）や予防啓発（研修会、講義、性感染症検査など）が主な業務です。会議や研修といった事務作業もありますが、県民の方や医療機関と直接関わる場面もあり、日々様々な感染症が発生・流行し話題となるため、学びは尽きません。その他にも、保健所職員・公衆衛生医師として、国民健康・栄養調査や医療機関の立入検査といった業務に携わる機会もあります。

●県職員、職種の魅力

学生時代から予防医学や健康増進といった「医療機関での診療」以外の健康へのアプローチに関心がありましたが、コロナ禍であった初期臨床研修中に公衆衛生分野の大切さを痛感し、広い戦略と専門性をもって健康危機と闘える公衆衛生医師に改めて惹かれました。

公衆衛生医師は、あまりなじみのない職種かもしれませんが、保健師や薬剤師といった多職種間での協議や、先輩医師の指導といった手厚い体制の下で安心して業務を進められます。また、社会医学系専門医プログラムやキャリアパス制度など自己成長を支援する体制が整っていることや、公務員ならではの福利厚生の手厚さ、ワークライフバランスのとりやすさも魅力です。



東部保健福祉局〈徳島保健所〉 主任 四宮 由貴
平成元年度入庁

【過去の所属歴】

●令和元年度：東部保健福祉局〈徳島保健所〉

広く県民の健康を守ることができる 仕事にやりがいを感じる

●現在の主な仕事内容

徳島保健所は13市町村と広域的な範囲を管轄しており、徳島保健所が所在する徳島市には、様々な事業所や医療機関が集中していることから、中核的な保健所として関係機関と連携し、県民の健康に関わっています。医療機関での診療とは違って、患者さんを目の前にして仕事をする機会は少ないですが、保健所は広く県民の健康を守る仕事をしています。例えば、感染症・食中毒の診断や治療は医療機関の医師が行いますが、それが「広がらないように」対策を行うために保健所にも医師がいます。医療機関から結核や腸管出血性大腸菌感染症の届出があると、それに続いて保健所の仕事（＝疫学調査や接触者検診）が始まります。

●県職員、職種の魅力

保健所は「健康危機管理の拠点」と言われています。健康危機管理とは、感染症や食中毒、自然災害などによって生じる健康被害の発生予防、拡大防止に関する業務のことです。

近年、自然災害やパンデミックなど、地域住民の安全や健康が脅かされる事態が頻発していますが、健康危機管理には多くの課題があり、このような非常時の業務について平時から取り組んでいます。私は現在、感染症対策や災害対策の業務に携わっており、公衆衛生医師としての役割にやりがいを感じています。また、行政職や他の専門職（保健師・薬剤師・獣医師等）の方と仕事ができることで、様々な経験や人脈ができるのも魅力の1つだと思います。

公衆衛生医師の 業務に関する問合せ

徳島県保健福祉部保健福祉政策課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁2階
TEL.088-621-2172 FAX.088-621-2839
✉ hokenfukushiseisakuka@pref.tokushima.lg.jp

採用に関する 情報・問合せ

徳島県職員 採用ホームページ

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>



徳島県企画総務部人事課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁3階
TEL.088-621-2358 FAX.088-621-2825
✉ jinjika@pref.tokushima.lg.jp

SNSでも 情報発信中！



X(旧Twitter)
徳島県
職員採用



Facebook
徳島県
職員採用



LINE
徳島県
職員採用



Instagram
徳島県
職員採用

